

今年の干支 兎を訪ねて街歩き（久屋大通公園から三輪神社）

2023年1月19日 瑞穂鯨城会 ウオーキング 同好会

◎ 実施日時：2023年1月19日

- ・集合・スタート：10:00 久屋大通駅 南改札口
- ・解散：11:50 三輪神社 境内

◎ ルート——（右図のマップ参照）

- ➡
- ①久屋大通駅 南改札口➡ テレビ塔➡ ①久屋大通公園
 - ➡②フラリエ➡ ③矢場地蔵➡④三輪神社

◎ 施設 概要

① 久屋大通公園

久屋大通の中央分離帯にある大規模都市公園。

- ・延長 1381 m
- ・平均幅員 78 m

② 久屋大通庭園 フラリエ

1998年に「ランの館」として開園した。2014年には久屋大通公園の一部として開園。『フラリエ』は「ふらり」+「フラワー」+「アトリエ」による造語。



③ 矢場地蔵

徳寿山清浄寺といい、境内には地蔵さんの石像が多い。



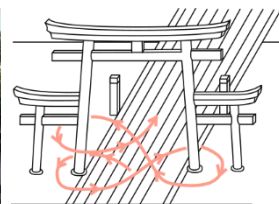
④ 三輪神社

1570年（元亀年間）頃、奈良三輪町の大神（おおみわ）神社の大物主神（おおくにぬしのみこと：大国主神・大黒様）をこの地に祀った。

大国主神のお使いである「うさぎ」が石造の「福兎」として設置され、「幸せのなでうさぎ」と呼ばれる。境内には、うさぎの置物がいろいろなところに置かれている。

この神社の鳥居は全国的にも珍しい三輪鳥居あるいは三ツ鳥居と呼ばれ、一般的な鳥居の両脇に鳥居を持っている。

八の字にくぐる三輪鳥居の正式な通り方（右図）で通れば御利益は3倍となる。



江戸時代において、この神社の境内に尾張藩の弓矢の練習場（矢場）があり、この地（矢場町）の語源となっている。



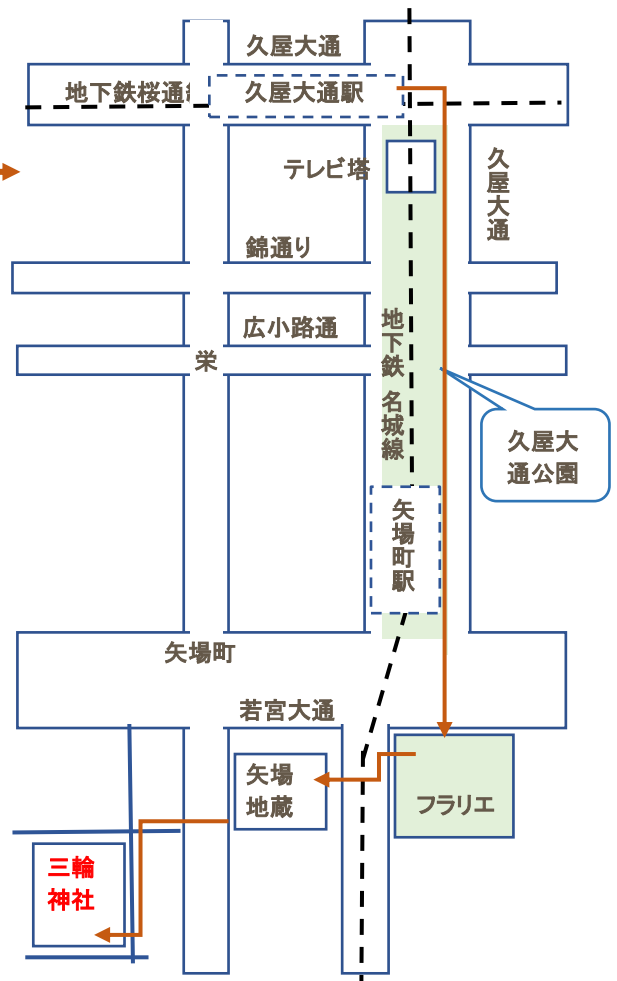
◎ 所感

今年の干支（兎）を尋ねて、大須（矢場町）にある三輪神社に参拝した。

久屋大通駅を起点に、久屋大通り公園、フラリエ、矢場地蔵を経由して三輪神社まで歩いた。ルートは全般的に平坦であり、歩きやすい。

冬とは言え、風もなく麗らかな好天に恵まれ、快適な散策ができた。

（参加者数：21名）



◎ 撮影 写真



久屋大通駅 南改札口付近に集合



テレビ塔から南にフラリエに向かう

久屋大通公園



若宮大通りを挟んでフラリエ見る



久屋大通庭園 フラリエ クリスタルガーデン(大温室)
(四季折々に咲く花や観葉植物によって彩られる)

矢場
地蔵



参加者全員で集合写真 (フラリエ エントランス ガーデン)



三輪神社
拝殿

三輪神社
福兎

なで兎 おみくじ

